

LIXIL Ushioda East Asian Humanities Initiative

「公募研究 (B)」 申請要領

国際研究集会開催助成 (オンライン開催を含む)

1 助成の趣旨

東京大学連携研究機構ヒューマニティーズセンター(以下、HMC)は、人文学および隣接諸学分野の連携による新たな学術パラダイムを創出・発信するためのプラットフォームとして設置されました。この「公募研究」助成は、(株) LIXIL グループおよび潮田洋一郎氏の寄附によって HMC 内に設けられた LIXIL Ushioda East Asian Humanities Initiative (以下、LUI) による研究事業の一つで、複数の連携部局を横断した人文学および隣接諸学分野の研究協創を促進し、学際的かつ国際的な視点から、日本そして東アジアにおける新たな研究を振興することを目的としています。また、人文学および隣接諸学分野間の対話と連携の成果と展望を社会に発信し、国内外における東京大学の学術プレゼンスをさらに高めることも期待されています。

2 助成対象研究

2020年10月1日～2020年11月30日(第一次募集)に、日本国外の学術機関に所属する研究者を招聘(オンライン開催を含む)し、国内で開催される人文学および隣接諸学分野(思想、歴史、文学、教育、芸術、建築、生活等)の国際研究集会を対象とします。なお、対象となる研究集会は、個人もしくは個人を代表とする研究プロジェクトによって主催されるもので、学科や学会などの組織が主催・後援するものは含まれません。

3 応募資格

東京大学 HMC を構成する法学政治学研究科、人文社会系研究科、総合文化研究科、教育学研究科、情報学環、東洋文化研究所、史料編纂所、附属図書館に所属する教員(特任研究員と非常勤講師は含まれません)。

4 助成金額

金額は、1件あたり 50万円以下、所定の選考過程を経て決定します。

5 国外研究者の招聘(必須)

- ① 招聘する国外研究者は、日本国外の学術機関に所属している者とし、招聘人数は複数名可能です。
- ② 国外招聘研究者からの同意は、申請者(受入教員)の交渉によって得るものとし、候補者と交渉中の場合でも応募ができますが、後日、変更する場合は、改めて HMC 運営委員会での審議が必要となります。

6 報告義務

集会終了後、1ヶ月以内に実施報告書(日時、プログラム、参加者名簿、助成金の使途等)を提出していただきます。



7 助成金の使途

- ① 助成金は所属部局に移算された上で、部局の管理のもとに執行されます。研究費の使途の範囲は、所属部局における個人研究費の取り扱いに準じます。
- ② 助成金には、会場費（オンライン開催経費）、国外・国内旅費、宿泊費、謝金、消耗品購入費等が含まれますが、執行形態については、所属部局における取り扱いが優先されます。
- ③ オンライン開催の場合、助成金の執行（国外研究者への謝金送金等）が可能かどうかを、所属部局であらかじめ確認してください。

8 応募期間・応募方法

応募受付期間（第一次募集）

2020年8月3日（月曜）～2020年9月18日（金曜） 午後5時（期間内に必着のこと）

なお、2020年12月以降に実施予定の集会については、第二次募集を行なう予定です。

応募方法

申請書をこのホームページよりダウンロードし、必要事項を記載の上、HMC事務局にメール（humanitiescenter.utokyo@gmail.com）にてお送りください。

9 選考方法・結果通知

本センター運営委員会において審査を行い、若干数を採択します。結果は、申請書に記載されたメールアドレス宛に通知します。

10 問い合わせ先

東京大学ヒューマニティーズセンター事務局
e-mail: humanitiescenter.utokyo@gmail.com
内線：22654